

フィリア・レター

～真の友人からの手紙～



発行：中部ろうさい病院

〒455-8530

名古屋市港区港明 1-10-6

TEL 052-652-5511

FAX 052-653-3533

<http://www.chubuh.johas.go.jp/>



新年のご挨拶

院長 佐藤 啓二

新年おめでとう
ございます。

当院は急性期病院としてあるべき病院機能を求め、また名古屋市南部の地域医療において当院が果たすべき機能を模索しつつ、診療内容等を見直してまいりました。その一環として令和6年4月より小児科及び産科診療を停止しており、患者さんにはご迷惑をおかけしたのと思いますが、皆様のご協力により、地域医療においては格別な混乱及び問題が生じることもなく新年を迎えることができました。ありがとうございます。

また入院患者さんの入院費負担を軽減できるように入院期間の短縮に取り組んでまい

りました。令和5年4月には平均入院期間は15日程度であったものが、令和6年11月には10.7日に短縮させることができました。

さらに外来待ち時間短縮、患者満足度向上に繋がる取組として、外来通院回数等を減少させると共に、会計待ち時間短縮等を実現することができないかと種々試行錯誤しております。

当院が提供できる安心安全で高度な医療を、出来る限り効率よく利用していただける体制作りに向け、さらに検討工夫を重ねてまいります。



今月号のお知らせ

①新年のご挨拶…………… 院長 佐藤 啓二

②チームで支える脳神経外科治療
…………… 脳神経外科部長 圓若 幹夫

③「糖尿病週間」イベントを開催しました
…………… 栄養管理室長 関口 まゆみ

④「マイナ保険証」利用についてのお知らせ
病院の理念・当院の基本方針、編集後記

チームで支える脳神経外科治療

脳神経外科部長 圓若 幹夫

脳神経外科と聞いて皆さんはどのようなことを想像されますか？

細かい、こわい、よく分からない、などでしょうか。我々は現在5名で脳神経外科治療を行っています。本来の顕微鏡治療に加え、内視鏡治療、血管内治療や水頭症の治療、重症痙性に対するバクロフェン治療など脳神経外科で対応する疾患は千差万別です。科の特性として救急対応を要することが多いです。我々はその中で治療の指揮系統を担います。初期治療は特に重要で病院搬送時点から治療が開始します。頭部外傷や、超急性期の脳梗塞に対するカテーテル治療、サラサラ薬内服下の脳出血の治療は1分1秒でも迅速に対応することが求め

られます。指示はシンプルに、対応はきめ細かく、安全第一、が当科のモットーです。

我々脳神経外科医ができることは患者さんの状態を悪化させないように

に治療をすることで、その後は看護のプロである看護師の担当です。リハビリはリハビリ専門医およびそのスタッフにバトンが渡されます。転院調整が必要な場合専任スタッフ(MSW/MSC)に依頼をかけます。患者さんの状態について毎週のスタッフ会議で情報共有します。画像診断が治療への第一歩。放射線技師の出番です。外来では外来スタッフ、入院後は内服管理(薬剤師)・栄養管理(管理栄養士)が必須です。保険診療のためには事務方の協力が欠かせません。その他様々な方が皆さんの周りで医療に関わっています。

安全な医療へのご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。



「糖尿病週間」イベントを開催しました

栄養管理室長 関口 まゆみ

11月14日は、インスリンを発見したバンディング博士の誕生日にちなみ「世界糖尿病デー」と設定され、14日を含めた1週間を糖尿病週間と定めています。

当院では、糖尿病サポートチームが活躍中です。11月11日～18日、エントランスにポスター（糖尿病サポートチームについて、検査について、食べ物の血糖の上がり方、薬について、サルコペニアとは、糖尿病Q & A等）を掲示し、啓蒙活動を行いました。



また、15日の12時～14時には、第9回健康長寿バイキング教室を開催しました。

献立

- 主食：ご飯、きのこご飯
- 主菜：長芋の豚肉巻き、キッシュ
鮭の和風あなか
- 副菜：野菜炒め、サラダ
かぶのマスタード和え
- デザート：ゆず蒸しパン、果物
コーヒー・紅茶

時間	講師	内容
12:15	稲垣看護師長	開会のあいさつ
12:20	管理栄養士	バランスよく選び、美味しく食べよう (バイキング料理の説明・選び方・実食)
13:00	休憩	
13:10	理学療法士	自宅で出来る簡単ストレッチを体験
13:30	中島糖尿病内分泌内科部長	健康・長寿になるために
14:00	中島糖尿病内分泌内科部長	閉会のあいさつ

コロナ明けの久しぶりの開催でしたが、21名もの参加がありました。参加者からは、とてもおいしかった！また来たい。開催回数を増やして。満腹になりました。勉強になりました。等々沢山の感想を頂きました。



「マイナ保険証」利用についてのお知らせ

令和6年12月2日から現行の健康保険証の新規発行が終了いたしました。令和6年12月2日時点で有効な現行の健康保険証については、最大1年間使用できる経過措置が設けられています。

マイナンバーカードを健康保険証として利用登録することで、市役所等への事前手続きなしで、高額療養費制度における限度額を超える支払いが免除されるなどのメリットがあります。

マイナンバーカードの作成がまだの方は、お早めに手続きをお願いいたします。

当院ホームページの受診案内には、マイナ保険証の申込方法の動画を掲載しておりますので、ご覧ください。



ぜひ、一度使ってみませんか？ マイナンバーカードの保険証利用

マイナンバーカードの保険証利用には
さまざまなメリットがあります！



Point! 薬剤情報等の提供に同意をすると、
データに基づく適切な医療が受けられる！
さらに…健康保険証で受診した場合と比べて、
初診時等の窓口負担が低くなる！

Point! 限度額適用認定証等がなくても、
**手続きなしで高額療養費の限度額を超える
支払いが免除！**

詳しくは厚生労働省Webサイトで確認いただけます。

詳しくは [マイナンバーカード 保険証利用](#)



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

日本医師会
Japan Medical Association

～ 編集後記 ～

明けましておめでとうございます。昨年は大災害という不測の事態で幕を開けた一年でした。私自身も、昨年末に捻挫をしまい、まさか怪我で一年を締めくくるとは予想だにしておりませんでした。普段の日常生活が送れなくなった今、当たり前の有難さを痛感しています。皆様も万が一に備えつつ、今年も充実した一年となりますように。(R.S)

当院の理念

納得、安心、そして未来へ

当院の基本方針

- ・医療の質の向上と安全管理の徹底
- ・生命の尊厳の尊重と患者さん中心の医療
- ・人間性豊かな医療人の育成と倫理的医療の遂行
- ・地域社会との密な連携と信頼される病院の構築
- ・災害・救急医療への積極的な貢献と勤労者に相応しい高度医療の提供